

土砂災害防止月間 6/1→30

がけ崩れ防災週間 6/1→7

防災特集



突然襲うつ土砂災害

「日頃の備え」と

「早めの避難」が大切です

一瞬のうちに尊い命や貴重な財産を奪い去る土砂災害。土石流やがけ崩れ、地すべりなどの土砂災害は、雨が引き金となって発生します。これから迎える梅雨から台風シーズンにかけては、一年のうちでも降雨量が多く、土砂災害が最も発生しやすい時期です。土砂災害から身を守るのはあなた自身です。家や職場の周囲に危険な箇所がないか点検してみてください。避難経路や避難場所を確認したり、非常用品を準備するなどの「日頃の備え」を万全にして、危ないと思ったら「早めの避難」を心がけましょう。

危険な箇所を知っておきましょう

チェックリストで確かめる土砂災害

- **土石流**
○ 近くに土石流危険渓流の標識がないか
○ 近くの渓流にかけて土石流が出た話はないか

地すべり

- 近くに地すべり危険箇所の標識はないか
 - 緩い傾斜地の傾斜が一樣でない(等高線が少なく不揃い)地形ではないか
 - 斜面に生えている立木が曲つたり、不揃いになってはいないか
 - 耕作が放棄され雑草が生えた棚田になってはいないか
 - がけの上部などに滑った跡のような滑らかながけはないか
- **警戒避難**
○ 災害時の避難場所を確認しているか(8～9ページ「災害避難マップ」参照)
○ 避難場所に行くまでの安全な避難経路を確認しているか
○ 自分たちの住んでいる地域や普段の行動範囲内のどの場所が危険性を秘めているのか、危険区域図などにより、あらかじめ確認しておきましょう。
○ 危険区域は市役所建設課および各総合支所施設課で見ることができます。

問い合わせ

- 市役所建設課土木係
23-1148
- 三隅総合支所施設課
43-0277
- 日置総合支所施設課
37-2111
- 油谷総合支所施設課
32-1111

○ 渓流の勾配が急で、特に大量の土砂が堆積してはいないか
○ 河床に中・高木が育っていないか、転石に苔がない渓流ではないか
○ 上流の山地に崩壊地、裸地が多くみえないか

がけ崩れ

- 近くに急傾斜地崩壊危険箇所の標識はないか

雨の降りかたに注意しましょう

雨の降り始めから100ミリ以上、または1時間に20ミリ以上の雨が降ると、被害が開始するので注意が必要です。テレビやラジオの気象情報に注意することはもちろん、今だけだけ雨が降っているのかを知ることが大切です。

携帯電話でも最新情報を見ることが出来ます

- パソコンやインターネット対応の携帯電話から、いつでも必要な時に雨量や河川の水位などの情報を見ることが出来ます。
- **パソコン**
<http://-bousai.pref.yamaguchi.jp>
- **イーメール**
<http://-bousai.pref.yamaguchi.jp/>
- **ポータルオンライン**
<http://-bousai.pref.yamaguchi.jp/>
- **EN Web**
<http://-bousai.pref.yamaguchi.jp/a>



危険を感じたらすぐに避難を

次のような現象は、大変危険です。がけ崩れは瞬時に起きます。少しでも普段と変わった現象を見たり聞いたりしたら、たとえ無駄になっても素早い避難が必要です。

土砂災害の主な前兆現象

- **土石流**
○ 山鳴りがする
○ 急に川が濁り流木が混ざる
○ 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
○ 腐った土の臭いがする
- **がけ崩れ**
○ がけに割れ目が見える
○ がけから水が湧き出ている
○ がけから小石がパラパラ落ちてくる
○ がけから木の根が切れる音などがする

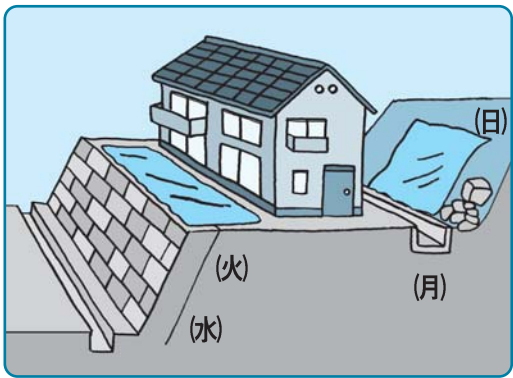
地すべり

- 沢や井戸の水が濁る
- 地面にひび割れができる
- 斜面から水がふき出す
- 家や擁壁に亀裂が入る
- 家や擁壁、樹木などが傾く

梅雨に備えて 自宅の周りの点検を

普段は大丈夫に思える「がけ」も、梅雨や台風などの大雨が思いもかけない災害をもたらすことがあります。

- 梅雨や台風に備えて、自宅や職場の周りの「がけ」を点検してみよう。
- ①崩れそうな土砂を取り除きビニールシートなどをかけ、雨水の浸入を防ぐ
- ②排水溝の清掃をして雨水が溢れないようにする
- ③擁壁の裏側に雨水が浸透しないようにビニールシートなどをかける
- ④擁壁の亀裂や変形に注意し、水抜き穴の詰まりは早めに修理する



避難するとき 気を付けることは

- 服装は動きやすいものを選ぶ
- 非常持出し品は両手が自由に使えるよう背負うようにする
- 火の始末や戸締まりを確実に行う
- 家族や近隣者に声をかけ合い、そろって避難する
- 避難経路は、がけ下などの危険な場所は避けて、遠回りになっても安全な道を選ぶ
- 垂れ下がった電線には絶対に触れない



非常持出し品

いざというときにすぐに持ち出せるように、日頃から準備、点検しておきましょう。

また、非常持出し品は、使用するとき支障のないように、

「非常持出し品チェックリスト」を作成して定期的に点検しましょう。特に食品や飲料水の賞味期限は早めにチェックし、賞味期限が迫ったものから順に入れ替えておきましょう。

一次持出し品(例)

一次持出し品とは、避難するとき最初に持ち出すもの。重さぎると避難にも支障があるので、できるだけコンパクトなものを選びましょう。

- 非常食
かんパン、缶詰など火を通さなくても食べられるもの。ミネラルウォーター、缶切り、栓抜き、紙皿、紙コップ、水筒など
- 携帯ラジオ
予備電池は多めに用意
- 懐中電灯
できれば一人に一つ。予備電池も忘れずに
- 救急薬品・常備薬
絆創膏、傷薬、包帯、風邪薬、胃腸薬、鎮痛剤など
- 貴重品
現金(10円硬貨があると公衆電話の利用に便利)、預貯金通帳、印鑑、免許証、権利証書など
- その他
下着、上着などの衣類、タオル、ティッシュペーパー・ウェットティッシュ、合羽、ヘ



ルメット、ライター(マッチ)、生理用品、粉ミルク、紙おむつ、ラップフィルム(止血や汚れた食器にかぶせて使う)など

二次持出し品(例)

二次持出し品とは、災害復旧までの数日間を自活するための非常備蓄品です。最低でも3日分、できれば5日分用意しましょう。

- 非常食
米(缶詰やレトルト、アルファ米も便利)、缶詰やレトルトのおかず、ドライフーズ、チヨコレイト・アメなどの菓子類、梅干し、調味料など
- 飲料水
ペットボトル入りのミネラルウォーターなどが軽くて便利。スチール缶入りはやや重いのが利点

決めていますか?

災害時の避難場所

災害時の避難場所は、8〜9ページにある「災害避難マップ」のとおり各地区の小・中学校や集会所などです。

もう一度確認して、避難場所や避難する道順などを家族みんなで話し合っておきましょう。

災害の兆しがみえたら

災害の兆しがみえたら、次の関係機関に場所や状況等を連絡するとともに、避難の準備を始めてください。

- 市役所総務課地域安全係
☎23-11111
- 長門市消防本部
☎22-0119
- 長門警察署
☎22-0110



福岡県西方沖地震

3月21日、福岡県西方沖でマグニチュード7.0の地震が発生しましたが、長門市内でも揺れを感じ、驚いた人もおられたことでしょう。

私たちは、地震そのものを防ぐことはできません。しかし、「日頃の備え」がいざというとき被害を最小限に食い止める大きな力となります。

家族で話し合いを

家族で、日頃から地震に対する意識を高め、行動基準を理解し確認しましょう。

●家族の役割分担

火の始末、室内の安全、ガスや危険物の安全、消火用具、用水の管理、非常持ち出し品の管理など家族の中で役割を決め、何をどのようにすればよいかなどの話し合いを時々しましょう。

突然襲ってくる大地震にも

「日頃の備え」が大切です

●避難場所の確認

定められた指定避難場所を家族みんなで確認しておきましょう。子供やお年寄り、病人などがある家庭では、避難時に誰が世話をするのか決めておきましょう。

●家庭での備え

風呂の残り湯は捨てないで、いつも取っておきましょう。いざというときの消火用や生活用水にもなります。(幼児の浴槽への落下・溺死事故を防ぐこと)

●断水時の備えを

断水時の用便の仕方・排泄物の衛生的な処理方法も話し合っておきましょう。

●部屋の中の備え

テレビや水槽、人形ケース、アイロンなどをタンスなどの上に置かない。

●火事を出さない備えを

地震で一番恐ろしいのは火事です。グラツ!ときたら火の始



●大地震が襲ってきたとき

デマに惑わされず、パニックに陥らないよう落ち着いて行動しましょう

●室内の安全確保

大ケガをしたら火の始末
どころではなくなりませ
家具類を移動したり、転倒防止のグッズを使って、タンスや食器戸棚、本棚、冷蔵庫などの大型の物を固定しましょう。

●家にいるとき

子供やお年寄り、障害者、病人の安全、そして自分自身の安全を守りましょう
揺れがおさまったら、慌てずに使用中の火を消しましょう
慌てて外に飛び出さない
出入口のドアをすぐ開け、避難口を確保しましょう
大揺れが去った後、余震の揺れが来るので注意しましょう
消火活動や救出救助活動など隣近所で協力しましょう

●外出中のとき

街頭では、頭をカバンなどの持ち物で守りましょう
電車やバスなどに乗っていたら乗務員などの指示に従いましょう
自動車運転していたら、急ブレーキをかけないで左側に寄せて停車しましょう。また、車から離れるときはキーを入れたままにし、ドアロックをしないようにしましょう

●津波に対する心得

昨年12月26日のスマトラ沖地



震では、周辺各国で多くの人が津波の犠牲になりました。いざ津波に遭遇した場合、私たちはどのような行動をとればよいでしょうか。

- 強い地震(震度4以上)を感じたとき、弱い地震であっても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに海浜から離れ、急いで避難場所や高台などの安全な場所に避難する
- 地震を感じなくても、津波警報が発表されたときは、直ちに海浜から離れ、急いで安全な場所に避難する
- 津波に関する正しい情報を、ラジオ・テレビなどを通じて入手する
- 津波注意報が出たら、海水浴や磯釣りは行わない
- 津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報・津波注意報が解除されるまで気を緩めない

長門市 災害避難マップ

災害時の避難場所は、各地区の小中学校や集会所など市内に116箇所あります。
もう一度確認して、避難場所や避難する道順を家族で決めておきましょう。



大雨時の道路通行規制

国が管理する国道191号および山口県が管理する県道下関長門線などでは、大雨が降った時に落石や土砂崩れにより危険となることから、降水量が規制基準以上になった場合には、災害による事故の未然防止を目的として通行止めを行う区間が指定されています。皆さまのご協力をお願いします。
大雨が降りそうな時は、道路情報などに注意して道路をご利用ください。

● 問い合わせ
国土交通省 萩国道出張所 ☎ 0838-22-2530
その他の路線（国道491号・県道）
山口県 長門土木建築事務所 ☎ 22-2920

大雨時の通行規制区間と規制基準雨量（単位：mm）

NO	路線名	規制区間		規制基準雨量	
		起点	終点	連続	時間
①	国道191号	三隅上宗頭	萩市三見	150	—
②	県道下関長門線	俵山北小原	深川湯本大塚寺	150	40
③	県道下関長門線	俵山大石	俵山大羽山	250	40
④	県道豊田三隅線	渋木山中	渋木大ヶ迫	150	40
⑤	県道俵山古市(停)線	俵山坂根	日置中奥畑	150	40
⑥	国道491号	油谷坂根	油谷二ノ瀬	200	40
⑦	国道491号	下関市豊田町一ノ俣	油谷坂根	200	40

NO	行政区	避難場所
1	荒人	光明寺
2	稲石	久富公民館
3	人丸	人丸神社
4	東大坊	油谷中央公民館
5	東大坊	ラポールゆや
6	東大坊	油谷小学校
7	札場	菱海中学校
8	山根	常正寺
9	河原浦	油谷勤労者体育センター
10	大江	法林寺
11	上り野	伊上小学校
12	上り野	伊上公民館
13	上り野	西光寺
14	上蔵小田	吉祥寺
15	上蔵小田	蔵小田八幡宮
16	下蔵小田	旧蔵小田保育園
17	下蔵小田	蔵小田公民館
18	油谷中畑	油谷中畑自治会集会所
19	掛瀧	山口ながと漁協掛瀧支所
20	東津黄	山口ながと漁協津黄支所
21	東後畑	旧文洋小学校
22	大畠	宇津賀集落センター
23	西立石	山口ながと漁協立石支所
24	小田	旧油谷中学校
25	赤屋	山光寺
26	赤屋	角山老人憩いの家
27	赤屋	旧大平小学校
28	田久道	山口ながと漁協久原支所
29	白木	向岸寺
30	大和	向津貝公民館
31	山崎	龍雲寺
32	本郷	向津貝小学校
33	本郷	向津貝中学校
34	大浦西	山口ながと漁協大浦支所
35	大浦西	大浦高齢者センター
36	大浦西	大浦保育園
37	油谷	油谷自治会集会所
38	川尻東	旧川尻小学校
39	川尻東	川尻漁村センター
40	川尻東	法泉寺

NO	行政区	避難場所
1	黄波戸	黄波戸集会所
2	古市	日置農村環境改善センター
3	野田北	日置野田北集会所
4	黄波戸	黄波戸漁村センター
5	真口	日置高齢者コミュニティセンター
6	新市	新市集会所
7	黄波戸	神田小学校
8	大内山下	大内山下集会所
9	古市	日置小学校
10	古市	日置中学校
11	矢ヶ浦	矢ヶ浦集会所

NO	行政区	避難場所
26	河原	向陽小学校
27	門前	大塚寺(グラウンド)
28	渋木3区	大畑小学校
29	渋木3区	深川中学校大畑分校
30	境川	境川公会堂
31	木津	西念寺
32	大羽山	俵山公民館
33	大羽山	俵山小学校
34	大羽山	俵山中学校
35	湯町	熊野山公園グラウンド
36	湯町	俵山多目的交流広場
37	湯町	俵山湯の家(地域交流ホール)

NO	行政区	避難場所
14	鳥越1区	仙崎中学校
15	白濁2区	ながと総合体育館
16	正明市4区	東深川保育園
17	正明市4区	中央公民館
18	藤中	赤崎山スポーツ遊園地
19	藤中	長門武道館
20	後ヶ迫	後ヶ迫集会所
21	上の原	西深川保育園
22	藤中	深川小学校
23	藤中	深川中学校
24	小河内	長門農業者トレーニングセンター
25	板持3区	板持地区農作業休養施設

NO	行政区	避難場所
1	通5区	通小学校
2	通5区	通保育園
3	通9区	通公民館
4	通11区	山口ながと漁協通支所(漁村センター)
5	通15区	通中学校
6	通16区	田の浦会館
7	大日比	大日比共同作業場
8	大泊	青海島多目的研修集会所
9	大泊	青海島小学校
10	青海	青海集落センター
11	南町	山口ながと漁協本所
12	南町	仙崎公民館
13	錦町	仙崎小学校

NO	行政区	避難場所
1	一ノ瀬	一ノ瀬公会堂
2	縦ノ木	了性院
3	宗頭	宗頭文化センター
4	禰渡谷	常楽寺
5	上中小野	明恩寺
6	上中小野	上中小野集落センター
7	下中小野	明峯寺
8	辻並	辻並公会堂
9	市	三隅八幡宮
10	湯免	湯免ふれあいセンター
11	大竹	大竹集落センター
12	津雲	津雲集落センター
13	土手	三隅中学校
14	土手	明倫小学校
15	土手	三隅農業者トレーニングセンター
16	中村	三隅保健センター
17	豊原	三隅商工会館
18	野波瀬	極楽寺
19	豊原	豊原コミュニティセンター
20	平野	平野集会所
21	浅田	浅田小学校
22	浅田	浅田集落センター
23	浅田	三隅勤労者スポーツセンター
24	浅田	西福寺
25	沢江	沢江公会堂
26	上げ	徳照寺
27	野波瀬	野波瀬漁業会館
28	小島	小島漁村センター